

令和7年12月15日

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

代表取締役社長 野崎 秀則

指定管理施設「北九州市立 響灘緑地（グリーンパーク）」に 新施設「巨大立体迷路バモス！」をオープン

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、北九州市立響灘緑地（グリーンパーク）において、利用者満足度の向上と入園者数の増加を目指し、新施設「巨大立体迷路バモス！（以下、迷路遊具）」を共同事業体の指定管理者として投資を行い、整備し、運営を始めました（2025年11月22日（土）より運営開始）。

本迷路遊具は、4階層の立体迷路で、「冒険コース」と「迷路コース」の2種類を設けています。“突如として姿を現した『迷宮の森』に、こどもたちが挑戦する”をコンセプトに、木のぬくもりあふれる空間で、考え、挑戦し、達成する体験を通じて冒険心や好奇心を育みます。迷路内には、アスレチックやスタンプラリーなど多彩な仕掛けを散りばめています。対象年齢は3歳以上、体験料は各コース500円です。

株式会社オリエンタルコンサルタンツは、グリーンパークの指定管理者（5社による共同事業体）の代表企業として、公園の運営・維持管理および利用者サービスの向上に取り組んでおり、これまでも、「空中冒険遊具あみ〜ご！」や「響灘ディノパーク」など、積極的な事業投資を通じて魅力的な施設整備と運営を進めています。

今後も、安全で快適な公園運営を通じて、地域社会のにぎわい創出と魅力ある社会資本整備の推進に努めてまいります。

※バモス（Vamos）とは、スペイン語で「行こう」の意



▲巨大立体迷路バモス！の外観

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL:03-6311-7551 FAX:03-6311-8011

URL: <https://www.oriconsul.com/>

統括本部 伊藤、日原、丸山、門司



▲ゴール（4階）から見える園内の景色



▲迷路内の仕掛け（ボールの間）



▲迷路内の仕掛け（ステップ）



▲迷路内の仕掛け（ネット登り）



▲ロゴマーク